

「戦争証言・体験記について調べる」

「パスファインダー」(Pathfinder)とは、疑問や問題を解決するために図書館の資料や情報を探す際に参考となる基本資料や情報源、調べ方を紹介する「テーマ別の手引き」のことです。

ここでは「戦争証言・体験記」について取り上げ、必要な情報を発見できるように情報源の一部を紹介します。

戦後70年以上が経過し、戦争体験者が少なくなるなか、その記憶・記録をどう後世に残し、継承していくかということが課題となっています。近年ではデジタル技術の進化とともに、様々な媒体により保存・公開が進んできました。図書館に所蔵している図書やDVD資料をはじめ、インターネットアーカイブなどを活用して、平和な世界の実現のためにできることを考えてみましょう。

1. キーワードを決める

手がかりとなるキーワードを集めることが情報検索のポイントとなります。

戦争 体験 証言 語り部 手記 手紙 ルポルタージュ ノンフィクション
デジタルアーカイブ 記憶 強制抑留者 引揚者 被爆者 オーラルヒストリー
太平洋戦争 日中戦争 原爆 東京大空襲 沖縄 広島 長崎 継承

2. 参考図書で調べる

百科事典・辞典などの参考図書(レファレンスブック)から基本的な情報を得ることができます。

手がかりとなるキーワードを探しましょう。

請求記号	資料情報	配架場所
[R031 ケ*23] 館内閲覧 978-4-426-10148-0	『 現代用語の基礎知識 2024 』 自由国民社／編集 自由国民社 2024.01	2F 参考調査室
[R 031 セ] 館内閲覧 全34巻	『 世界大百科事典 2009年改訂新版 』 平凡社 2009.06	2F 参考調査室
[R 210.7 ㄐ] 館内閲覧 ISBN 978-4-8169-2617-4	『 太平洋戦争図書目録 2005-2015 』 日外アソシエーツ株式会社／編集 2016.07	2F 参考調査室
[R 210.7 ヒ] 館内閲覧 ISBN 4-336-04719-7	『 年表太平洋戦争全史 』 日置 英剛／編 国書刊行会 2005.10	2F 参考調査室

◆ オンラインデータベース「ジャパンナレッジ」

『日本大百科全書』、『現代用語の基礎知識』などの辞書をオンラインで調べることができます。

* 新宿区立図書館内のインターネットサービスよりご利用いただけます。

3. 書架に行って探す

図書は日本十進分類法(NDC)の順に並んでいます。分類記号を参考に、図書館の書架を探してみましょう。

分類番号	
R・別置記号	参考調査室
210.7	昭和史・平成史
391	戦争・戦略・戦術
392	国防史・軍事史 事情
393	国防政策・行政・法令
726	漫画・挿絵・童画
J6	ノンフィクション・ルポ

R 465
ヤ

請求記号

- ◀ 別置記号・分類番号
- ◀ 図書記号
(原則として、著者名の頭文字)

本の背表紙には左のような
請求記号ラベルが貼ってあります。

図書館内の検索機(OPAC)や新宿区立図書館ホームページ(Web-OPAC)を使って、蔵書を調べられます。
所蔵館や配架場所、請求記号を確認しましょう。他館からの取り寄せも可能です。

新宿区立図書館ホームページ <https://www.library.shinjuku.tokyo.jp/>



(検索結果の例)

請求記号	資料情報	配架場所
[210.7 シ] 全 3 巻	『証言記録市民たちの戦争』 NHK「戦争証言」プロジェクト／編 大月書店 2015.06	2F 一般書架
[210.7 シ] ISBN 978-4-03-016500-7	『少女たちの学級日誌』 吉村 文成／解説 偕成社 2015.08	2F 一般書架
[L 726 モ] ISBN 978-4-905530-33-6	『もう 10 年もすれば…』 中国引揚げ漫画家の会／著 今人舎 2014.06	2F 一般書架
[J6 ミ] ISBN 978-4-575-30914-0	『みんなの戦争証言』 みんなの戦争証言アーカイブス／編 双葉社 2015.8	2F 一般書架
[YA 210.7 ア 2] ISBN 978-4-00-500835-3	『綾瀬はるか「戦争」を聞く 2』 TBS テレビ『NEWS23』取材班 ／編 岩波書店 2016.07	2F 中高生
[C 726 S ヤ] ISBN 978-4-7780-3508-2	『ぼくは戦争は大きい』 やなせ たかし／著 小学館クリエイティブ 2013.12	1F 地域資料

* 別置記号[L] は大型の本を表します。

各棚の下段に大型本の別置箇所(館内 MAP に★として表示)を設けています。

4. 新宿区以外の図書館の蔵書を調べる

- 東京都立図書館統合検索 <https://crosssearch.library.metro.tokyo.lg.jp/>

東京都内の公立図書館の蔵書や、論文・雑誌記事を一度に検索することができます。

- ディープライブラリープロジェクト <https://dlib.jp/>

探している情報とその情報を持っている専門図書館・類縁機関を探することができます。

5. 新聞・雑誌記事を調べる

新聞や雑誌の記事からは図書に収録されていない、新しい情報を得ることができます。

雑誌 『月刊新聞ダイジェスト』 新聞ダイジェスト社 * 中央図書館所蔵

▶ 主要 6 紙で発行された新聞の記事を集約し、1 カ月のニュースを 1 冊に取り纏めて発行

▼ オンラインデータベースにアクセスして記事を探してみましょう

- 国立国会図書館オンライン <https://ndlonline.ndl.go.jp/#/>
- CiNii Articles(国立情報学研究所) <https://ci.nii.ac.jp/>

国内で刊行された学術論文や研究紀要の記事を探することができます。

CiNii Articles 検索結果の例

「なぜ戦争体験を継承するのか: 歴史教育の視点から」

今野 日出晴. 岩手大学文化論叢, 2022,3,17 (11). p89-108.

▼ 商用データベース

以下のオンラインデータベースは新宿区立図書館内のインターネットサービスよりご利用いただけます。

・ジャパンナレッジ	百科事典等
・朝日新聞クロスサーチ	朝日新聞オンライン記事
・日経テレコン 21	日本経済新聞記事及びビジネス情報
・産経新聞データベース	産経新聞オンライン記事
・毎索	毎日新聞オンライン記事
・ヨミダス歴史館	読売新聞オンライン記事
・中日新聞・東京新聞記事データベース	中日新聞・東京新聞オンライン記事
・magazine plus	雑誌記事・論文情報 など

朝日新聞クロスサーチ 検索結果の例

「証言映像、デジタル化へ 東京大空襲、都が公開検討 /東京都」

朝日新聞. 朝刊 2023,3,11, p27.

6. インターネットで調べる

インターネットで探してみましよう。主なホームページを紹介します

NHK 戦争証言アーカイブ <http://www.nhk.or.jp/shogenarchives/>

戦争体験を後世に伝えるため、NHK が収集・保管する証言動画を掲載。

みんなの戦争証言アーカイブス <http://true-stories.jp/>

戦後 75 年を前に太平洋戦争を体験した方々の証言を、記録し公開するプロジェクト。

【多元的デジタルアーカイブス】

◆ ナガサキアーカイブ https://n.mapping.jp/index_jp.html

◆ ヒロシマアーカイブ http://hiroshima.mapping.jp/index_jp.html

◆ 沖縄平和学習アーカイブ <http://peacelearning.jp/contents.html>

1945 年当時の体験談、写真、地図、その他の資料を、現在の航空写真、立体地形と重ねあわせ、時空を越えて俯瞰的に閲覧することができます。

【新宿区の制作した動画資料(YouTube)】

◆ 未来に語り継ぐ 平和へのメッセージ（平成 30 年 11 月公開）

<https://www.youtube.com/watch?v=Q2IVETSndYM&t=620s>

◆ 語り継ぐ平和への願い ～新宿区の戦争体験（平成 18 年 3 月公開）

<https://www.youtube.com/watch?v=YKAQCQdaQF8>

◆ 平和都市・新宿～戦禍から繁栄へのあゆみ～【昭和 62 年度制作】

<https://www.youtube.com/watch?v=UHoGQTdiKQA>

7. 関連施設で調べる

● 平和祈念展示資料館 <https://www.heiwakinen.go.jp/>

〒163-0233 東京都新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 33 階

兵士、強制抑留者、引揚者などの労苦を実物資料、グラフィック、映像、ジオラマなど用いて展示しています。

● 東京大空襲・戦災資料センター <https://tokyo-sensai.net/>

〒136-0073 東京都江東区北砂 1 丁目 5-4

東京大空襲をはじめとする空襲や戦争による一般民間人の被害の実相を明らかにし、それを伝えています。

● 昭和館 <https://www.showakan.go.jp/>

〒102-0074 東京都千代田区九段南 1 丁目 6-1

戦中・戦後の国民生活上の労苦についての歴史的資料・情報を収集・保存・展示しています。

ここで紹介した資料や情報は、ほんの一例です。

わからないことがあれば、お気軽に図書館の職員におたずねください。